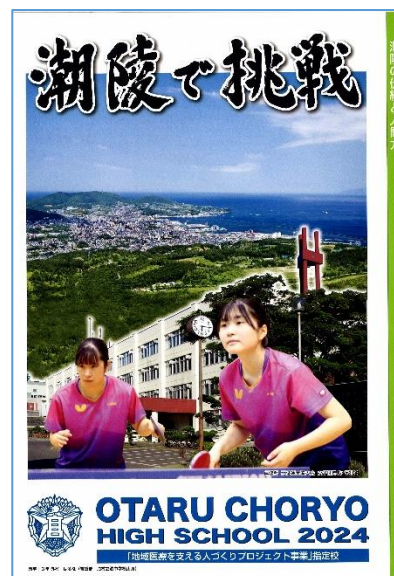


北海道小樽潮陵高等学校

■ 学校紹介

小樽潮陵高校は、1902年に開校した創立121年を迎える伝統校です。地域の方々からは「潮陵」の名で親しまれています。本校に校訓はありませんが、過去の文献を繙くと、本校の校風は「自由と進取」「質実剛健」「文武両道」「自主自立」と、さまざまに語られています。定められた校訓がなく、多彩で自由闊達であること、それが本校の特色ある伝統と言えるかもしれません。

本校の卒業生の多くが社会のさまざまな分野で活躍しており、後志管内の中心校として今後も発展し続けることを願っています。



【学校案内表紙】

■ P T A活動の紹介（2023年度、全日制）

P T A事業計画

- P T A常任理事会（4月、11月、3月）
- P T A会計監査（4月中旬）
- P T A総会開催（4月下旬）
- 保護者説明会（1年、5月・9月）
（2年、9月）（3年、5月）
- P T A理事総会（5月下旬）
- 祭典巡視（6～7月）
- 記念館、グラウンド清掃（8月中旬）
- 潮陵記念館コンサート（9月上旬）
- P T A講演会（11月）
- P T A機関誌「暁鐘」発行（3月1日）

等



【P T A機関誌「暁鐘」表紙】

◎本校は6月に開催された道高P連総会の議長や、大会の第4分科会を担当しました



【写真左】堀井久志P T A会長が総会議長を務める 【写真中央】全道大会（後志大会）開会式で彫谷泰嗣前P T A会長に感謝状が贈られる 【写真右】全道大会で第4分科会を運営